

無料

可燃ごみの減量へ！
粗大ごみはエコステーション！
刈草・剪定枝はリサイクル工場へ！



省資源対策事業費 1億2000万円

可燃ごみの減量作戦開始！町内2か所のエコステーションでは、平成30年3月から、家庭から排出される粗大ゴミの受け入れを開始。沢田新田の民間リサイクル工場では、刈草・剪定枝を受け入れます。

9つの避難所にWi-Fi環境整備



避難所Wi-Fi環境整備事業費 747万円

災害発生時に避難された方たちの情報収集手段として、Wi-Fiがあります。災害時に携帯回線が使えなくなった時には、代替手段として利用できます。(武豊小、富貴小、衣浦小、緑丘小、武豊中、富貴中、武豊高、総合体育館、町民会館)

議案質疑

Wi-Fi環境を計画的に整備

問 Wi-Fiの導入施設に保健センターや中央公民館が入っていない理由は。

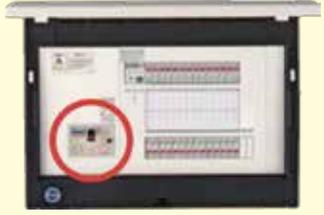
答 避難所や防災拠点となる公的施設に順次整備していく予定である。今回は、災害時に人が集まる避難所を優先的に選択した。保健センターや中央公民館は、平成31年度に整備予定である。

問 災害本部となる役場本庁舎に設置予定は。

答 災害対策本部には通信手段がいくつもあり、Wi-Fiはあまり有効ではないと考えている。役場ロビーにWi-Fi設備があり、職員には伝言ダイヤルの活用を勧めている。役場内の設置については、

場所を含め今後の検討となる。

地震火災に備え、感震ブレーカー設置に補助金

分電盤タイプ(内蔵型)	分電盤タイプ(後付型)	簡易タイプ
		
<p>分電盤に内蔵されたセンサーが揺れを感知し、ブレーカーを落として電気を遮断。</p>	<p>分電盤に感震機能を外付けするタイプで、漏電ブレーカーが設置されている場合に設置可能。</p>	<p>ばねの作動や重りの落下によりブレーカーを落として、電気を遮断。</p>

感震ブレーカー設置補助事業費 127万円

南海トラフ地震被害予測調査によると、火災による建物消失は約1,300棟と想定されます。通電火災を予防するために、補助金を出すことになりました。分電盤タイプの感震ブレーカーの設置費に対しては、10,000円まで(1/2)。また、簡易タイプについては、一部町費負担で有償配布します。(一台2,000円で配布)

新生児聴覚検査費助成事業 114万円

生まれつき耳の聞こえに問題がある赤ちゃんの、聴覚検査にかかる費用の一部を補助します。早期発見により、言語発達への影響を最小限に抑えるための施策です。

軽度・中等度難聴児補聴器購入費等助成事業 15万円

軽度・中等度難聴児の補聴器の購入または修理にかかる費用の一部を助成することにより、言語発達や学習の困難さの解消を図ります。

農業用ため池地震対策事業(防災ダム事業負担金) 440万円

愛知県の、ため池耐震調査により、17池中10池が堤体の安全性が十分でないことが判明しました。大高新池は改修が完了しましたので、残り9池について順次耐震対策を行います。平成30年度から3カ年の予定で、久原新池の堤体補強工事を行います。

野菜茶業研究所跡地公園整備事業 8565万円

野菜茶業研究所跡地に、子どもや高齢者を始め誰もが安全で安心して利用できる、防災機能を有した都市公園の整備などを行います。平成32年度中に一部供用開始を目標に事業推進します。

社会体育施設指定管理者導入事業 6600万円

施設の効率的な管理運営、利用者へのサービス向上を目的として、総合体育館、運動公園、運動公園第2グラウンド、緑地グラウンド、学校施設の開放(受付事務)に指定管理者制度を導入します。指定管理者は、NPO法人ゆめフルたけとよスポーツクラブで、指定期間は平成30年4月から3年間です。

公共下水道汚水整備事業 1億9037万円

効率的な事業運営のため、平成30年度から31年度に国庫補助事業として、農業集落排水を公共下水道に接続するための工事を行います。

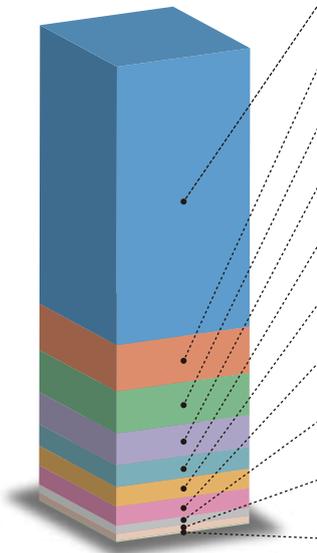
*市原地区 管渠新設工事(約1570m) *原田地区 管渠新設工事(約930m)

会計名	平成30年度当初予算	対前年度比
一般会計	129億8500万円	1.1%↑
特別会計	国民健康保険事業	38億7558万円 18.3%↓
	後期高齢者医療	4億9437万円 10.0%↑
	介護保険事業	25億7530万円 0.8%↑
	農業集落排水事業	6814万円 10.4%↑
	下水道事業	13億8466万円 5.4%↓
	小計	83億9806万円 9.4%↓
合計	213億8306万円	3.3%↓

会計名	平成30年度当初予算	対前年度比
水道事業会計	収益的収入	8億8546万円 4.9%↑
	収益的支出	7億5040万円 3.5%↑
	資本的収入	9169万円 86.5%↑
	資本的支出	3億4741万円 1.4%↑

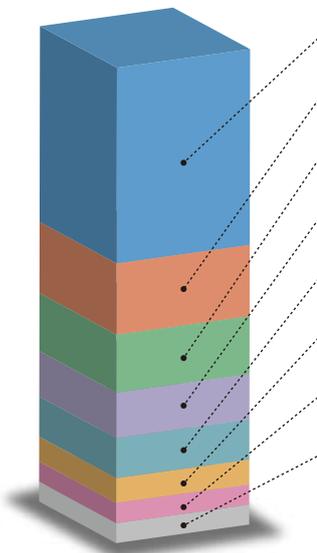
(四捨五入により、差引額・合計などが実際の計算額と異なる場合があります)

歳入<財源>



科目	内容	平成30年度	前年度比
町税	町民税、固定資産税、法人町民税など	76億440万円	2.3%↑
国庫支出金	福祉、教育、医療、子育てなど国からの歳入	12億6444万円	8.6%↑
交付税及びその他交付金	地方交付税、地方消費税交付金など	11億4965万円	2.9%↓
県支出金	福祉、教育、医療、子育てなど県からの歳入	8億7225万円	3.5%↑
町債	町の借金	5億9260万円	29.3%↑
繰入金	町の貯金取崩し	5億3525万円	34.6%↓
諸収入	検診料、講座参加費、町税延滞金など	5億1967万円	5.4%↑
使用料及び手数料	各施設使用料、諸証明手数料など	2億2340万円	0.7%↓
分担金及び負担金	保育所運営費保護者負担金など	1億8599万円	2.0%↓
その他	寄付金・財産収入	3734万円	2.6%↑
合計		129億8500万円	1.1%↑

歳出<使いみち>



科目	内容	平成30年度	前年度比
民生費	高齢者、子どもの福祉など	53億4390万円	3.8%↑
土木費	道路、公園整備など	19億4591万円	6.2%↓
教育費	小中学校、町民会館、体育館など	15億8206万円	4.3%↑
総務費	役場庁舎整備など	12億4350万円	4.0%↑
衛生費	ゴミ処理、病気予防など	10億9494万円	2.0%↑
公債費	借金返済	6億7804万円	9.3%↓
消防費	消防、防火水槽整備など	5億5229万円	1.6%↑
その他(農林水産費・議会費・商工費・労働費など)		5億4436万円	1.1%↓
合計		129億8500万円	1.1%↑

討論

平成30年度一般会計予算

賛成

政和クラブ

石川義治議員

知多武豊駅東土地区画整備事業、屋内温水プール建設、野菜茶業研究所跡地整備事業、認定こども園関連事業など、将来のまちづくりの「礎」と

なる事業が盛り込まれている。避難所などへのWi-Fi整備、感震ブレイカー設置補助金など住民ニーズを的確に捉え、適切な事業選択と予算配分がされている。

反対

梶田 進議員

財政が厳しいならば、特定事業に対して、大企業への超過課税の実施。大型公共事業推進団体への負担金の中止。

強制的な徴税を進める税滞納整理機構からの脱退。子ども医療費の18歳までの無料化を。要保護・準要保護援助を生活保護に連動することなどから反対する。

反対

本村 強議員

平成30年8月から所得制限を導入する旨の改正。「県子ども調査」によると、ひとり

親家庭の子の貧困率は52.9%と高い水準である。武豊町としての少子化対策、子どもの貧困対策の観点から、新たに所得制限を設けることに反対である。

議案第24号 「武豊町遺児手当支給条例の一部改正について」

主な採決結果

○：賛成 ×：反対 議長は採決に加わりません。

平成30年第1回定例会		1 冨永 良一	2 甲斐百合子	3 久野 勇	4 櫻井 雅美	5 青木 信哉	6 青木 宏和	7 本村 強	8 梶田 進	9 南 賢治	10 石川 義治	11 森田 義弘	12 大岩 保	13 鈴木 一也	14 石原 壽朗	15 福本 貴久	16 岩瀬 計介	採決結果	
平成30年度予算	一般会計	○	○	○	○	○	○	○	×	議長	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	特別会計	国民健康保険事業	○	○	○	○	○	○	○		×	○	○	○	○	○	○	○	可決
		後期高齢者医療	○	○	○	○	○	○	○		×	○	○	○	○	○	○	○	可決
		介護保険事業	○	○	○	○	○	○	○		×	○	○	○	○	○	○	○	可決
		農業集落排水事業	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		下水道事業	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	可決
水道事業会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決			
遺児手当支給条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	可決			
日本政府がすみやかに核兵器禁止条約に署名し、国会が批准することを求める請願	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	不採択			
「国民健康保険制度に対する国庫負担増額を強く求める」請願	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	不採択			
「国民健康保険への県補助金の復活と拡充を求める」請願	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	不採択			